

サッカー競技 大会要項

- 1 主催 東信地区中学校体育連盟
- 2 主管 東信地区中学校体育連盟サッカー専門部会
- 3 期日 令和4年6月18日(土)・25日(土)・26日(日)
 予備：19日(日)・7月2日(土)・3日(日)
 〈雨天決行〉 悪天候：順延
- 4 会場 第1日：塩田中学校、丸子中学校、浅科中学校、野沢中学校、中込中学校
 第2・3日：サニアパークBグラウンド サニアパークCグラウンド
- 5 日程
- | | | |
|-----------|------|-----------|
| ◆第1日…受付 | 7：30 | |
| 監督会議 | 7：30 | 各会場本部前 |
| 開会式 | 行わない | |
| 競技開始 | 8：45 | |
| ◆第2日…監督会議 | 7：30 | Bグラウンド本部前 |
| 競技開始 | 8：45 | |
| ◆第3日…競技開始 | 8：45 | |
| 閉会式 | 行わない | |
- 6 チーム編成 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手20名以内とし、ベンチ入りも同様とする。
 なお第1日については、3年生で選手以外の部員もベンチ入りすることを認める。参加チームの引率者・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。
 コーチは、学校長の認めた1名とする。マネージャーは、当該校の教員・部活動指導員・生徒のいずれかとする。なお、部活動指導員は、他校の参加申込書に登録することはできない。

7 競技方法・順位決定方法

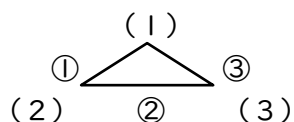
【第1日】

- ・3チームまたは4チームによるリーグ戦を6ブロック行う。
- ・各ブロック第1位、第2位は、第2日へ進む権利を得る。
- ・組み合わせは、昨年度新人戦東信大会の結果を参考に決定する。
- ・試合時間は50分とし(インターバル5分)、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
 リーグの順位決定方法は勝ち点制とする。

《勝ち》…3点・《引き分け》…1点・《負け》…0点とし、

①勝ち点 ②総得失点差 ③総得点

- ・以上の場合でも、上位の決定しない場合は、当該チームのPK方式によって決定する。このPK戦は最終試合終了後直ちに行う。
- ・選手は登録選手20名の中から11名(GKを含む)をエントリーする。
- ・2チームの場合、PK方式を行い、順位を決定する。
- ・3チームの場合、PK方式の勝敗により上位2チームを決定する。試合順は抽選とする。この2チームの順位は、抽選で決定する。



- ・4チームの場合、PK方式のトーナメント戦を行い、上位2チームの順位を決定する。四角形ブロックの左上と左下、右上と右下の組み合わせとする。

【第2日】

- ・12チームによるトーナメント戦を行う。試合時間は50分とし（インターバル5分）、勝敗の決しない場合はPK方式により次戦出場チームを決定する。
- ・上位進出チームは2試合目を行い、県大会出場チーム3チームを決定する。試合時間は50分とし（インターバル5分）、勝敗が決しない場合は10分（インターバルなし）の延長戦を行う。延長戦でも決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。この3チームは、第3日の試合順を決めるため、抽選を行う。

【第3日】

- ・県大会出場3チームのリーグ戦を行い、1位～3位を決定する。第2日の2試合目に敗者となった3チームのリーグ戦を行い、4位～6位を決定する。4位になったチームは、県大会の出場権を得る。
- ・試合時間は50分とし（インターバル5分）、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。リーグの順位決定方法は勝ち点制とする。
《勝ち》…3点・《引き分け》…1点・《負け》…0点とし、
①勝ち点 ②総得失点差 ③総得点
- ・以上の場合でも、上位の決定しない場合は、当該チームのPK方式によって決定する。このPK戦は最終試合終了後直ちに行う。

8 競技規則

- (1) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会競技規則及び本大会要項・申し合わせによる。
- (2) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会「懲戒基準」を適用する。
- (3) 競技開始前に、最大限9名の交替要員を登録し、その中から9名（GK含む）の交替が認められる。本大会は、第1日については再交代を認める。
- (4) ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は正のほかに、副として異なる色のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、必ず試合会場まで携行すること。また、1番から99番までの番号とし、胸番号をつけること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、背番号表示をわかりやすくすること。
主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は、両チームの各2組のユニフォームの内から、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスの同色でなくてもよい。ユニフォームのデザイン・ロゴ等が異なっても、主たる色やデザインが同様と主審が判断すれば着用することができる。
- (5) 本大会で退場を命ぜられた選手または役員は、次の1試合に出場することができない。
違反行為内容によって、本大会規律委員でそれ以降の処置について決定する。バッドマーク方式により本大会期間中、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。また、著しく悪質な一発退場については、長野県サッカー協会規律委員会の規定に従う。
- (6) 給水タイム・クーリングブレイクのいずれかを必ずとる。

9 申し込み

- (1) 職員のついた「参加申込書兼メンバー表」を5月27日までに専門委員長に提出する。
- (2) 参加費（一人500円）は各学校で集め、東信中体連事務局へ提出する。

10 確認・申し合せ事項

- (1) 各チームのベンチは、組み合わせ表の左側のチームが、ピッチに向かって左側のベンチに入る。
ベンチからの指示・コーチングは1名に限る。（外部コーチは、IDカード着用）
- (2) メンバー表の提出については、試合開始70分前に本部に2部提出する。
《メンバー表＝参加申込書と同一形式の所定のもので、職員のあるもの（コピー可）を使用する》
- (3) メンバー表提出時にトスを行なうので、代表者はユニフォーム（正・副）・パンツ（正副）・ストッキング（正・副）…GKを含む ユニフォームは脱いで持参する。
- (4) アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖と

まったく同じ色の柄にする。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。また、チームで統一されなければならない。同色系系統でも、明らかに異なる色の着用は認めない。

- (5) ゴールキーパーのロングパンツはできるだけ使用しない。使用する際、ファスナー等のある場合はその部分を覆い隠すようにストッキングを着用する。また、黒のロングパンツの場合は、黒色と異なるストッキングをロングパンツの上に着用する。ゴールキーパーのユニフォームは、正・副ゴールキーパー同一のものとする。
- (6) 試合5分前に、本部前で用具（スパイク・レガース着用等）・服装・頭髪・つめ・装着品の点検（ミサンガ・ハチマキ・バンダナ等は使用しない。）を行う。
- (7) ベンチ・応援を含めて、相手チームの心証を害するような言動等は慎む。
ベンチ入り以外の部員、観戦生徒の応援は、指定された観戦席（本部席向正面）で行う。ベンチ裏、ベンチサイド及びゴール裏での観戦は禁止する。応援は拍手のみとし、メガホン等の道具は使用しない。
※応援席での審判に対する態度、選手への技術的、戦術的指示に対して目に余る場合は退席していただくこともある。
- (8) 2日目の審判割は、1日目終了後に、3日目の審判割は、2日目終了後に決定し、協会関係審判員には、審判長よりご連絡をする。
- (9) エントリー変更について…大会当日（18日）7時30分までに、所定の「エントリー変更届」用紙に記載し、監督会議時に22部（1部本部用正式書類、21部コピー可）提出する。
一部＝本部用（正式書類）は木内へ提出。
※怪我や病気が対象です。
※メンバー表は、エントリー変更後の訂正済のものを用意する
- (10) 交代カードは各チームのものを使用する。監督署名はフルネーム自筆。（監督署名欄の印刷、印鑑は不可）
- (11) 試合球は5号球とする。第1日は各チーム新品球を持ち寄る。第2日からは、本部で用意する。
- (12) 県大会出場を決めた4チームは、6月26日に県大会の「参加申込書」「指導者承認書」「大会参加費」を、県専門委員に提出する。

10 感染症対策について

県中体連の申し合わせに従い、以下の新型コロナウイルス、インフルエンザ等による感染症対応を遵守する。

- A 参加を見合わせるケース（出場出来なくなったチームは不戦敗とし、補充は行わない。）
 - ア 通常の学校生活が行えず、発熱・咳込み等がみられる、顧問・生徒・大会役員。
 - イ 感染症による出席停止・臨時休業・学年・学級閉鎖となっていて、そこに属する生徒のうち、陽性者及び濃厚接触者以外の生徒で、前日または当日に抗原定性検査を実施し、陰性が証明できない場合。
 - ウ 同居家族に発熱等の風邪症状がみられる場合や、同居家族が濃厚接触者となった場合は、当該者の陰性が確認されるまでの間。
 - エ 生徒・顧問・大会役員の同居家族がPCR検査を受ける事となった場合、当該者の陰性が確認されるまでの間。
- B 生徒・顧問・指導者・大会役員・観戦者は2週間前から、検温・体調管理を行い、東信専門部から配布された「健康チェックシート」へ記入をし、大会当日、まとめて本部の大会長へ学校毎提出する。勝ち残ったチームへも返却はせず、その日ごとに提出する。
- C 当日、目視による健康観察を行う。
- D 応援は拍手のみとし、声を出したり太鼓等鳴り物を使用したりする応援は行わない。観戦は各校、3年生部員の家族までとする。自チーム以外の観戦は行わない。敗退した学校生徒が居残ることのないよう、できるだけ早く帰宅する。
- E 生徒・顧問・大会役員は、アップ及びゲーム以外は、マスク着用を心がける。（ベンチにいる控え選手もマスクを着用する。尚、熱中症に気をつけ、声を出さないことを条件に、マスクをはずしてもよい。）
- F ゲーム内外で、向かいあつての挨拶やハイタッチは行わない。昼食時も周囲との距離を確保する。
- G 学校関係者の入場は、当該学校長と教頭のみ制限する。当日は、本部で「健康チェックシート」を提出してください。